



誠・和・剛

— 学校だより —

令和6年1月9日(火) 第10号
枚方市楠葉丘2丁目12番1号
枚方市立楠葉中学校
校長 花崎知行



《保護者の皆様》

新年を迎え、保護者の皆様におかれましては、引き続き、本校の教育活動の推進にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

元日以降、地震・津波による大災害や航空機事故の報道が連日続いています。能登半島地震では、甚大な被害により、厳しい寒さの中、多くの方々が避難されており、行方不明者の捜索も続けられています。亡くなられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、被害に遭われた方々にお見舞い申し上げ、一日も早い復旧・復興を願います。

改めて、いつ発生するかわからない自然災害への備えとともに、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の予防に努め、保護者や地域の方々のご理解とご協力のもと、本年度を締め括る3学期の日々の教育活動の充実に努めてまいります。

保護者の皆様には、これまでのご厚情に感謝いたしますとともに、ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

あたたかな心遣い!

昨日、枚方市内中学校19校で第75回枚方市「はたちのつどい」が開催されました。楠葉中学校でも、**はたち**を迎えた皆さんの**先輩**が多数出席され、新たな門出をお祝いする日となりました。オープニングでは、吹奏楽部の皆さんが素晴らしい演奏を披露し、式典に華を添えてくれました。



中学校を卒業して5年、自らの夢や目標に向かって歩いていこうとする皆さんの**先輩**はとても凛々しく、その姿に感動しました。

近い将来、社会に出て、自分の夢や目標に向かって歩いていく皆さんの今—中学校の3年間—は、**こども**から**おとな**に成長する大切な時期です。学習や学級活動、部活動等さまざまな経験を通して新しい知識や考え方を身につけ、**協力し合うこと**や**支え合うこと**の大切さを学び、**おとな**になるために**力**を蓄える時です。その時に大切にしてほしいこと、それは、**人と人のコミュニケーション**をとるための「言葉」です。お互いを理解



するために重要な役割を果たす「言葉」ですが、以前読んだ本に書かれていた「言葉遣いは心遣い」という文章がとても印象に残っています。その内容の一部を紹介します。

「言葉遣いは心遣い」といい、その言葉を発する人柄を表します。「心遣い」とは、あれこれと気を配ることであり、つまり相手のことを思いやり、相手の立場に立って考えたのちの行為や言葉のことを言います。その人が何を話し、どのような言葉遣いをするかによって、私達はその人の性格や考え方など、その人がどんな人かを言葉遣いから読み取るのです。



皆さんも、ある言葉によって、慰められたことや元気づけられたこともあれば、傷つけられたことや辛い思いをしたことがあると思います。とかく私達は、自分の思い通りにならないと腹を立てたり、自分の非を認めず、いつも人のせいにしたがるなど自己中心的になりがちです。そんな時には、乱暴で人を傷つける言葉を発してしまいます。

しかし、相手の気持ちを考え、少しでも心遣いをするだけで、自然と言葉遣いは丁寧になり、相手を心地よくさせることができます。

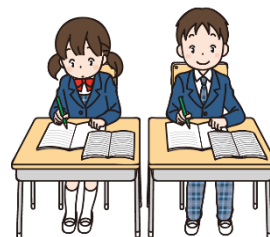
今日から始まる3学期、一人一人が自分の「夢」や「目標」に向かって努力する中で、この「言葉遣いは心遣い」を心掛けることによって多くの笑顔に繋がり、誰もがあたたかい気持ちになれることを願っています。

先生達は、皆さん一人一人が充実感に満ちあふれた表情で3月の「卒業式」「修了式」を迎えられるよう一緒に頑張り、一生懸命応援したいと思います。



1月の行事予定

- 8日(祝) 第75回枚方市成人祭「はたちのつどい」
- 9日(火) 始業式
- 10日(水) 第3回実力テスト【第3学年】
大阪府チャレンジテスト【第1学年⇒3教科・第2学年⇒5教科】
- 11日(木) 代表者専門委員会・クラブ部長会
- 19日(金) 校内研究授業
- 23日(火) 生徒集会
- 25日(木)・26日(金) 卒業テスト【第3学年】
- 26日(金) 新入生説明会(体育館)
- 29日(月)・30日(火) 面接練習【第3学年】
- 30日(火) オーケストラ鑑賞会【第1学年】



※昨年末に配付しました「誠・和・剛一第9号一」の1月行事予定から変更・追記した内容はありません。